

## 2 プリンタードライバーのインストール

クライアントPCにプリンタードライバー、またはプリンター記述ファイル（PPD）をインストールする手順について説明します。

- 2.1 Macクライアント ..... P.9
- 2.2 Windowsクライアント ..... P.12

Mac (macOS) クライアントとWindowsクライアントで、インストール方法が異なります。プリンタードライバーを設定するには、接続するプリントサーバーの [ゲートウェイ] に [TCP/IP] の論理プリンターが作成されている必要があります。

### 補足

プリントサーバーのコンピューター名、論理プリンター名などがわからない場合は、ネットワーク管理者（プリントサーバーの設定担当者）に確認してください。

### 参照

- ・論理プリンターについては、『サーバー設定編』の「3 論理プリンターの設定」を参照してください。
- ・プリンタードライバーで設定できるジョブプロパティについては、『ジョブプロパティ編』の「9.1 各ダイアログボックスのジョブプロパティ」を参照してください。

### 2.1 Macクライアント

インストールの前に、あらかじめ、プリンタードライバープラグインをダウンロードしておきます。

### 補足

プリンタードライバーのインストールは、OSの再起動直後に実施してください。

## プリンター記述ファイルのインストール

1. 「REVPC11\_V300\_PPD\_JPN」フォルダー内の「REVPC11\_V300\_PPD\_JPN.pkg」をダブルクリックします。

### 補足

「REVPC11\_V300\_PPD\_JPN」フォルダーは、ダウンロードした「REVPC11\_V300\_PPD\_JPN.dmg」を展開すると表示されます。

2. [続ける] をクリックします。
3. [インストール] をクリックします。
4. 管理者の名前とパスワードを入力し、[ソフトウェアをインストール] をクリックします。  
インストールが開始されます。
5. インストールが完了したら、[閉じる] をクリックします。

## プリンターの作成

### 補足

Bonjour機能を使用して、プリンターの作成もできます。  
Bonjour機能については、「Bonjour機能」(P.11) を参照してください。

1. [システム環境設定] で [プリンタとスキャナ] をクリックします。
2. [+] をクリックします。



3. [IP] をクリックします。

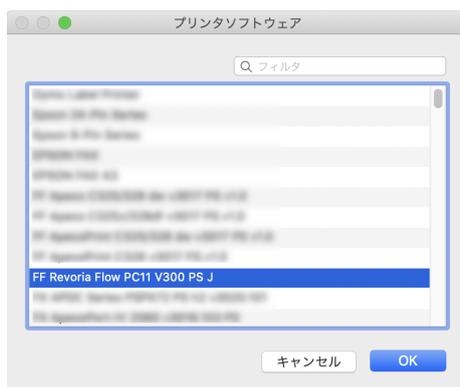


4. [プロトコル] で、[LPD (Line Printer Daemon)] を選択し、[アドレス] にプリントサーバーのIPアドレスを、[キュー] に接続するプリントサーバーのTCP/IP用の論理プリンター名を入力します。



5. 必要に応じて、[名前] と [場所] を入力します。
6. [ドライバ] で [ソフトウェアを選択] を選択します。
7. プリンタソフトウェアの一覧から [FF Revoria Press PC11 V300 PS J] を選択し、[OK] をク

リックします。



**8. [追加] をクリックします。**

プリンターが追加されます。

**9. [プリンタとスキャナ] を閉じます。**

**補足**

プリンターを使用する前に、「3.1 Macクライアント」(P.18)を参照してリソースの取得を行ってください。リソースの取得を行わないと、プリントサーバーに登録されているプロファイルを表示できません。

## Bonjour機能

IPネットワーク内の機器やサービスなどを自動で検出するBonjour機能によって、プリンターの追加が簡単にできます。

**補足**

- Bonjour 機能を使用するときは、リンクメニューの [設定] アイコン → [システム設定] → [プロトコル設定] → [Bonjour] が [起動] になっていることを確認してください。  
Bonjour機能については、『サーバー設定編』の「4.4 プロトコル設定」を参照してください。
- Bonjour 機能を使用してのプリンターの作成は、プリンター記述ファイル (PPD) をインストールしたあとに行ってください。
- Bonjour 機能を使用するには、プリンターを設定するクライアントPC とプリントサーバー が同一のサブネット内に接続されている必要があります。

**1. [システム環境設定] で [プリンタとスキャナ] アイコンをクリックします。**

**2. [+] をクリックします。**

**3. [デフォルト] をクリックします。**

Bonjour機能が設定されているプリンターが表示されます。

**4. プリンターを選択し、[追加] をクリックします。**

**5. [ドライバ] で [ソフトウェアを選択] を選択します。**

**6. プリンタソフトウェアの一覧から [FF Revoria Flow PC11 V300 PS J] を選択し、[OK] をクリックします。**

## 2.2 Windowsクライアント

従来のPostScript形式でデータを送信するPSプリンタードライバーに加え、PDF形式でデータを送付する、PDFプリンタードライバーがあります。

インストールの前に、あらかじめ、プリンタードライバープラグインをダウンロードしておきます。

### 補足

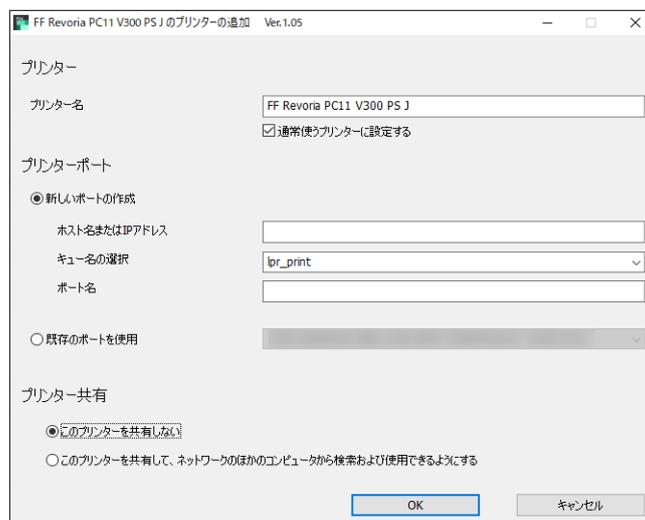
プリンタードライバーのインストールは、OSの再起動直後に実施してください。

## プリンターの作成

### 補足

- プリンタードライバーのインストールは、管理者アカウントでWindowsにサインインしてください。
- プリンタードライバーを使用するには、Microsoft .NET Framework 4以降がインストールされている必要があります。詳細は、「1.2 ソフトウェアのダウンロード」(P.3)を参照してください。
- 最新情報はプリンタードライバーに付属の「readme」ファイルを参照してください。
- Bonjour機能を使用して、プリンターの作成もできます。Bonjour機能については、「Bonjour機能」(P.11)を参照してください。

1. ダウンロードした「PSDriver\_PPD.exe」(PDFプリンタードライバーは「PDFDriver\_PPD.exe」)をダブルクリックして、展開します。
2. 展開したフォルダー内の「Setup.exe」をダブルクリックします。
3. 各項目を設定し、「OK」をクリックします。



## プリンター

### プリンター名

デフォルトでは、プリンタードライバーの名称が表示されます。必要に応じて、変更します。

### プリンターポート

#### 新しいポートの作成

新しいポートで、プリンターを作成します。

#### ホスト名またはIPアドレス

プリントサーバーのIPアドレスを入力します。

## キュー名を選択

接続するプリントサーバーのTCP/IP用の論理プリンター名を選択、または入力します。

## ポート名

Windowsのポートに表示されているポート名を入力します。

デフォルトでは、IPアドレスとキュー名の入力に連動して、「IPアドレス\_キュー名」のように表示されます。

### ■ 既存のポートを使用

使用するポートを選択します。

### ■ プリンター共有

プリンターを共有するときは、[このプリンターを共有して、ネットワークのほかのコンピューターから検索および使用できるようにする] を選択し、[共有名]、[場所]、および [コメント] を入力します。

## 4. 次のダイアログボックスが表示された場合は [インストール] をクリックします。



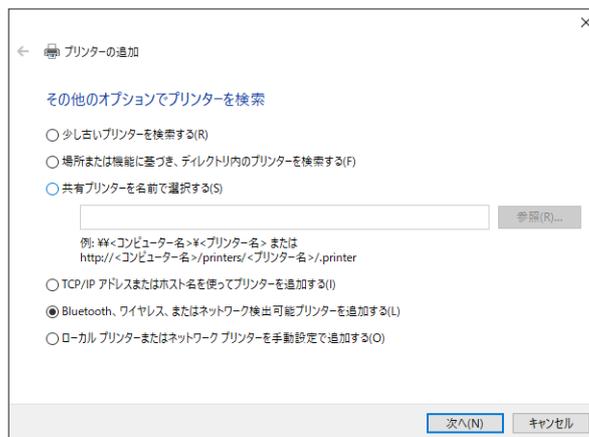
## 共有プリンターを使う場合

### 補足

共有プリントでは、NetBIOS over TCP/IPが開いている必要があります。

NetBIOS over TCP/IPについては、『セキュリティ対策と安全に関する情報』を参照してください。

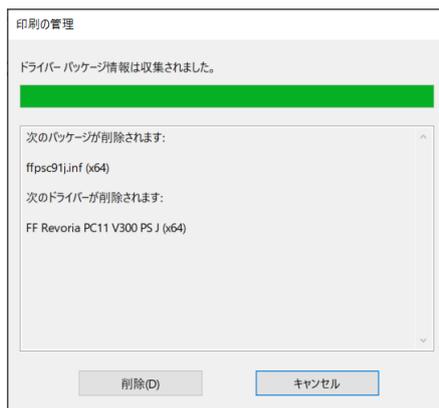
1. Windows の [スタート] → [Windows システムツール] → [コントロールパネル] → [デバイスとプリンター] を選択します。
2. [プリンターの追加] をクリックします。
3. プリンターを選択し、[次へ] をクリックします。
4. [Bluetooth、ワイヤレス、またはネットワーク検出可能プリンターを追加する] を選択し、[次へ] をクリックします。



5. 共有プリンターの一覧からプリンターを選択し、[次へ] をクリックします。



## 8. [削除] をクリックします。



## 9. [OK] をクリックします。

## 10. Windowsを再起動します。

## Bonjour機能

IPネットワーク内の機器やサービスなどを自動で検出するBonjour機能によって、プリンターの追加が簡単にできます。

「Bonjour Print Services (Windows)」がインストールされていることを確認します。

### 補足

- Bonjour 機能を使用するときは、リンクメニューの [設定] アイコン → [システム設定] → [プロトコル設定] → [Bonjour] が [起動] になっていることを確認してください。  
Bonjour機能については、『サーバー設定編』の「4.4 プロトコル設定」を参照してください。
- Bonjour機能を使用してのプリンターの作成は、プリンタードライバーをインストールしたあとに行ってください。
- Bonjour 機能を使用するには、プリンターを設定するクライアントPC とプリントサーバー が同一のサブネット内に接続されている必要があります。
- 「Bonjour Print Services (Windows)」がインストールされていない場合は、Apple Inc.のWebサイトからダウンロードして、インストールしてください。

## 1. デスクトップの「Bonjour プリンター ウィザード」アイコンをクリックします。

Bonjour機能が設定されているプリンターが表示されます。

### 補足

Windows の [スタート] → [Bonjourの印刷サービス] → [Bonjourプリンター ウィザード] を選択しても、起動できません。

## 2. プリンターを選択し、[次へ] をクリックします。

## 3. [完了] をクリックします。

## PDFプリンタードライバー

PostScriptが持つ問題が解消され、オフィス系文書の再現性が向上します。

DTP系のアプリケーションからプリントする場合は、PDF のパススルー方式に対応したアプリケーションを利用して、APPE (ジョブプロパティの [設定] > [処理オプション] > [RIPの種類] > [APPE] を選択する) でプリントすることを推奨します。

### 補足

- PDFプリンタードライバーは、Windows 10、Windows 8.1に対応しています。(最新の対応OSについては、弊社公式サイトのダウンロードサービスから、お使いの機種種のページをお読みください)

- PDFプリンタードライバーでプリントエラーが発生する場合は、全ページ分のデータをスプールしてください。
- WindowsクライアントのPDFプリンタードライバーで部数指定する場合、[プリント] ダイアログボックスの [プロパティ] をクリックして表示される [部数] を使用してください。[プリント] ダイアログボックスのアプリケーションが表示する部数指定は無効になります。

#### 参照

PDFプリンタードライバーには、制限事項があります。『ジョブプロパティ編』の「10 注意制限事項」を参照してください。